

統計メールニュース No.1325 (2021.2.26)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■2019年全国家計構造調査(家計収支に関する結果)

総務省は、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として、全国消費実態調査を見直した全国家計構造調査を5年ごとに実施。2019年は見直して初めての調査。本日、そのうちの家計収支に関する結果を公表。

○2014年と比較して、支出割合が上昇したのは「食料」、「住居」、「保健医療」など

○他の年齢階級と比較して、30歳未満の世帯は消費支出に占める「住居」の割合が24.1%と最も高い

○世帯主が大学卒業の世帯の「教育」への支出額は、高校卒業の世帯の約2.1倍

○消費支出のうち「クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネー」の割合は、最も高い千葉県で31.2%

○「通信販売(インターネット)」での購入割合は最も高い東京都で6.0%

○「他の都道府県」での購入割合は最も高い奈良県で19.1%

<https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2019/index.html>

■サービス産業動向調査(2020年(令和2年)12月分(速報))

○月間売上高は31.3兆円。前年同月比7.4%の減少

○事業従事者数は2966万人。前年同月比2.1%の減少

<https://www.stat.go.jp/data/mssi/kekka.html>

□令和3年経済センサス - 活動調査の広報活動を開始しました。

令和3年6月1日に実施する経済センサス - 活動調査のキャンペーンサイトをオープンしました！

調査の目的や調査方法など、「経済センサス - 活動調査」についての様々な情報を掲載していきますので、是非ご覧ください。

<https://www.e-census2021.go.jp/>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス入門」受講者募集中！

5月18日(火)に開講するデータサイエンス・オンライン講座の受講者を募集中です。

社会人・大学生を対象とした、データ分析の基本的な知識を学べる講座ですので、是非、御登録ください。

<https://gacco.org/stat-japan/>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」開講中！

社会人・大学生に統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を分かりやすく解説します。

是非、御活用ください。

<https://gacco.org/stat-japan3/>

=====

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス入門」特別開講中！

「誰でも使える統計オープンデータ」と併せて学習していただくことで、活用の幅が広がります。

是非、御受講ください。

https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga031+2020_12/about

=====

□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

あなたのために。くらしのために。統計調査（広報動画）

<https://www.youtube.com/watch?v=L8dMUPJ7qAs&feature=youtu.be>

=====

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp